

□ 要請番号 (JL01220A22)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
フィリピン	C103 野菜栽培	20～45 歳のみ	個別	交替 3代目	2年	・ 2020/2 ・ 2020/3 ・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

国家経済開発庁 ボランティア調整局

2) 配属機関名 (日本語)

セブ州ヒナティラン町役場農業事務所

3) 任地 (セブ州ヒナティラン町) JICA事務所の所在地 (マニラ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+バスで 約 5.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はセブ島南西部に位置し、人口1万6千人程度の小さな町役場。町は14の村で構成されている。職員数は178名。隊員が配属となる農業事務所には5名の職員(正職員1名、臨時職員4名)がおり年間予算は450万円程度。農民/漁民の生計向上を目的とし、農業開発計画の立案、農民/漁民に対する日常的技術指導/普及、病虫害防除、各種研修の実施等のサービスを提供している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

フィリピン政府は2010年に有機農業法を制定し国家として有機農業の推進に取り組んでおり、配属先は初代隊員の配属により、町役場所有地にデモファームを設立。持続可能な農業生産技術指導をカウンターパートと共に農民グループへ実施。農業事務所はこれまでに好気性コンポスト作成、緑肥被覆作物利用、野菜ポット苗生産と移植、ドリップチューブ灌水、病虫害防除、年間栽培計画表作成。隊員にはこれらの継続と有機肥料作成指導が期待される。また町役場の観光事務所と協力し、農産品を用いたお土産品作成の支援や耕作地土壌が雨風により浸食し痩せているので、カカオ、黒胡椒、コーヒーなど多年草作物への転換・推進や収穫後の工程技術指導、マーケット開拓も期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 有機農業技術を浸透、普及させるための啓発活動、資料作成に協力する。具体的には同僚とともにデモファームを活用し、有機野菜栽培技術が進んだ農民グループから途上段階の農家及びグループへの技術指導を実施するためのガイドナンス的役割を担う。
- 州農業省が推進する有機肥料作成技術の指導協力。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC, プリンター等事務機材、山間部へ農業用資材・機械の運搬用車両(ドライバー付)

4) 配属先同僚及び活動対象者

町長 男性50代
農業事務所長 女性 40代
主な同僚 農業技術者 女性 30代
その他農業事務所には4名いるが、いずれも男性 40-50代

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[学歴]：（大卒）農学系 備考：同僚とのバランス

[性別]：（男性） 備考：配属先による条件指定

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：経験に基づく助言を要する

[参考情報]：

- ・有機農業の実務経験

任地での乗物利用の必要性

単車小型自動二輪免許が必要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（25～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

- ・事務所から空港まで車で1時間。セブ空港からバスで約3時間

【類似職種】

・コミュニティ開発

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。